

GXリーグ参画企業向け アンケート実施結果の公表

【GXリーグ参画企業対象】

GXリーグ/GX-ETSでの森林吸収系J-クレジット活用意向アンケート結果概要

アンケートの実施概要

アンケートの目的

- GXリーグにおける排出量取引制度（GX-ETS）においてJ-クレジットが適格クレジットとして位置づけられている中で、森林吸収系J-クレジットの取引の活性化が図られるよう、GXリーグに参画する企業のこれまでのカーボンクレジットの活用実態や今後の活用意向等を調査し、課題や購入者側（企業等）に対する訴求点を明らかにする。

アンケートの対象者

- GXリーグ参画企業

回答数

- N=161
 - 製造業71社、建設業20社、卸小売業13社、情報通信業12社、金融、保険業12社、電気・ガス・熱供給・水道業9社、サービス業（他に分類されないもの）7社、学術研究、専門・技術サービス業6社、その他11社

実施期間

- 2023年8月21日から9月22日

アンケートの結果のポイント

1 これまでのカーボンクレジットの活用実態について

【カーボンクレジット/森林吸収系J-クレジットの活用実績】

- カーボンクレジット購入経験のある事業者は33%であり、このうち、森林吸収系J-クレジットを購入したことがある事業者は42%である。
- 森林吸収系J-クレジットは削減系J-クレジットと比較して、小規模・高価格の取引例が多くみられた。

【カーボンクレジット/森林吸収系J-クレジット目的・用途】

- カーボンクレジットの購入者全体の主目的は自社の排出オフセットであるのに対して、森林吸収系J-クレジットの購入目的は主に地域貢献・環境貢献である。
- 森林吸収系J-クレジットの課題としては、他のクレジットとの優位性を確認できない、クレジット創出者の森林整備の取組状況や意向が分からない、という点が挙げられた。

2 今後のカーボンクレジットの活用意向について

【森林吸収系J-クレジットの活用意向】

- GX-ETS始動後の森林吸収系J-クレジットの購入意向は、回答者全体のうちの26%（カーボンクレジットの購入を検討していると回答した企業のうちの58%）
- 今後の活用意向がある企業の森林吸収系J-クレジットの購入希望価格は1,000円～5,000円がボリュームゾーンであり、購入実態よりも低い価格を希望する企業が多い。
- 森林吸収系J-クレジットに価格以上の価値を感じるためには、森林の所在する地域、森林認証の取得状況、森林整備・保全方法、整備された森林面積、特定の種類の動植物の保全方法の情報を付すことが有効との声が多かった。

1 これまでのカーボンクレジットの活用実態について

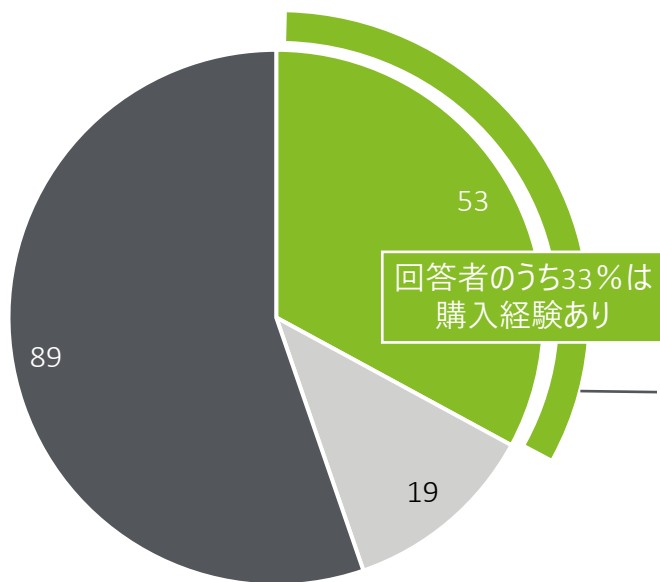
カーボンクレジット購入経験のある事業者は33%。このうち、森林吸収系J-クレジットを購入したことがある事業者は42%。

GXリーグアンケート結果

Q カーボンクレジットの活用経験について、あてはまるものを回答ください

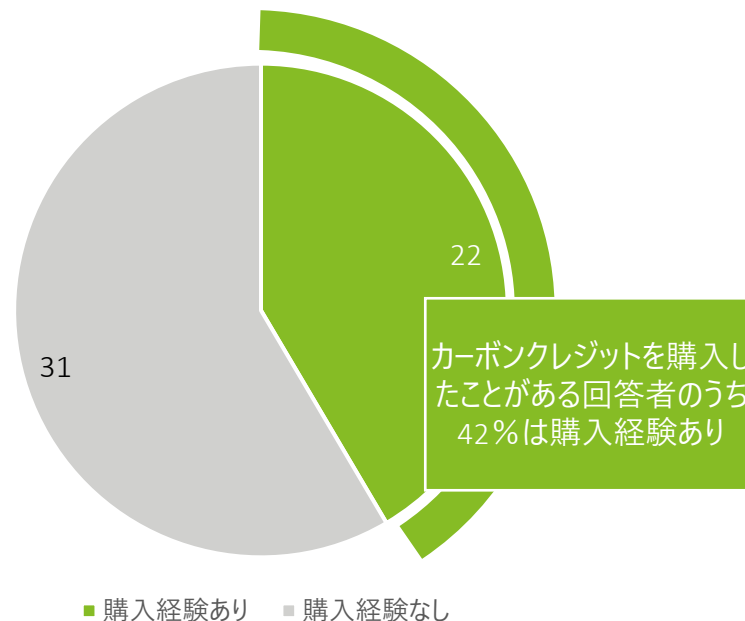
カーボンクレジットの購入経験

(N=161)



森林吸収系J-クレジットの購入事業者の割合

(N=53)



- カーボンクレジットを購入したことがある
- カーボンクレジットの購入を検討したことがあるが、購入したことはない
- カーボンクレジットを購入したことがない

内訳 →

森林吸収系J-クレジットは削減系J-クレジットと比較して、小規模・高価格の取引例が多かった。

(森林吸収系は購入単位1000t未満が大半。また、森林吸収系は購入価格5,000円以上が大半である一方、削減系は5000円未満が大半。)

GXリーグアンケート結果

Q (カーボンをクレジットを購入したことがある企業への質問)

購入したカーボンをクレジットのうち、森林吸収系・削減系J-クレジットの量、価格についてご回答ください。

購入価格

森林吸収系J-クレジット (N=21)

	1,000円未満	1,000円～3,000円	3,000円～5,000円	5,000円～7,000円	7,000円～10,000円	10,000円以上
1t以上 100t未満	0	2	0	1	2	6
100t以上、 1,000t未満	0	0	1	2	2	2
1,000t以上、 10,000t未満	0	0	1	0	0	2
10,000t以上、 100,000t未満	0	0	0	0	1	0
100,000t以上	0	0	0	0	0	0

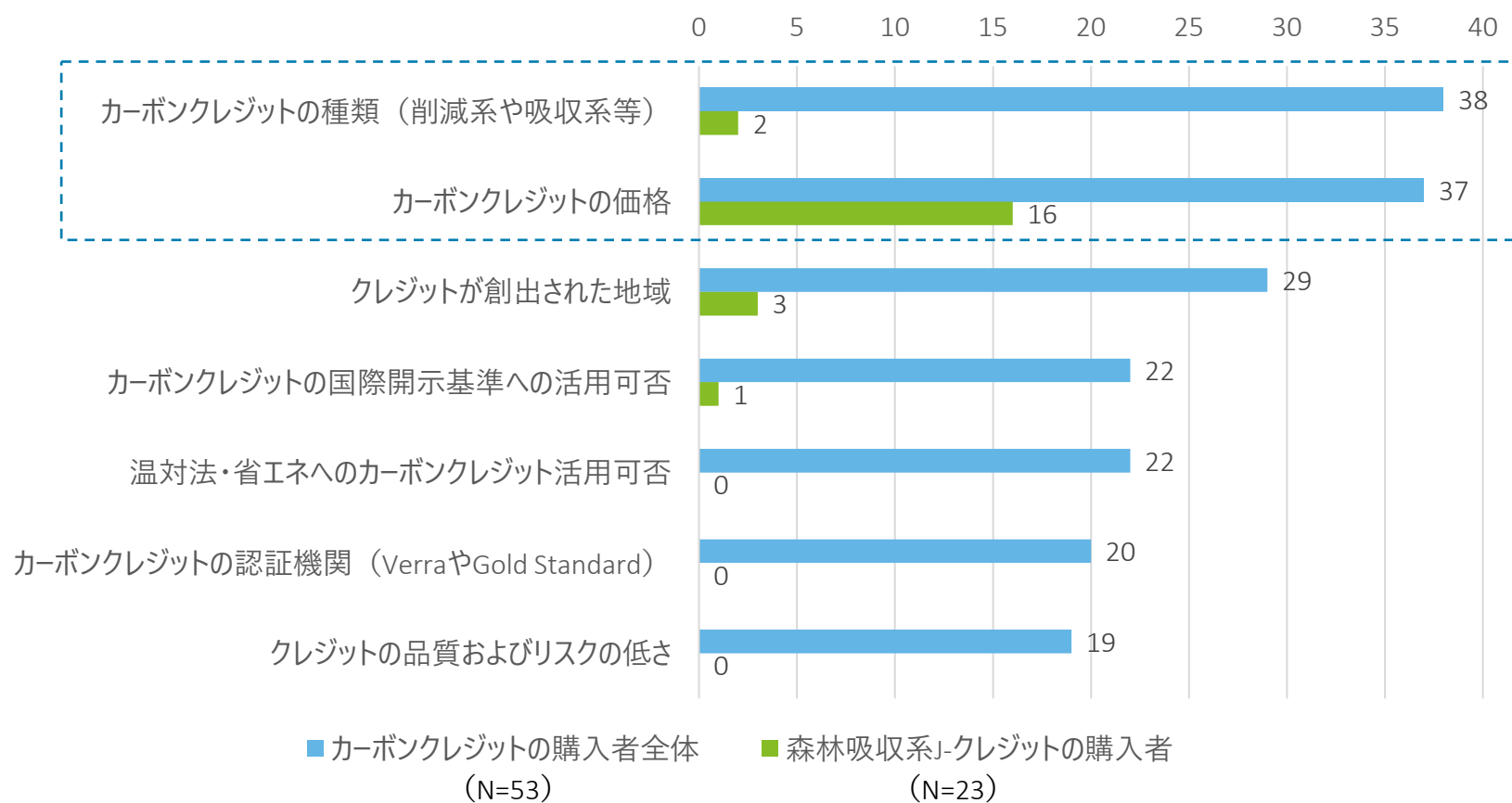
削減系J-クレジット (N=36)

	1,000円未満	1,000円～3,000円	3,000円～5,000円	5,000円～7,000円	7,000円～10,000円	10,000円以上
1t以上 100t未満	0	10	3	0	0	2
100t以上、 1,000t未満	2	4	0	0	0	0
1,000t以上、 10,000t未満	0	5	2	0	0	0
10,000t以上、 100,000t未満	0	5	1	0	0	0
100,000t以上	0	2	0	0	0	0

カーボンクレジットの購入者はクレジットの種類や価格を重視している傾向があるが、森林吸収系J-クレジットの購入者は主に価格を重視している

GXリーダアンケート結果

Q (カーボンクレジットを購入したことがある企業への質問)
カーボンクレジット(全体)、あるいは森林吸収系J-クレジットを購入する上での選択基準を教えてください(複数回答可)



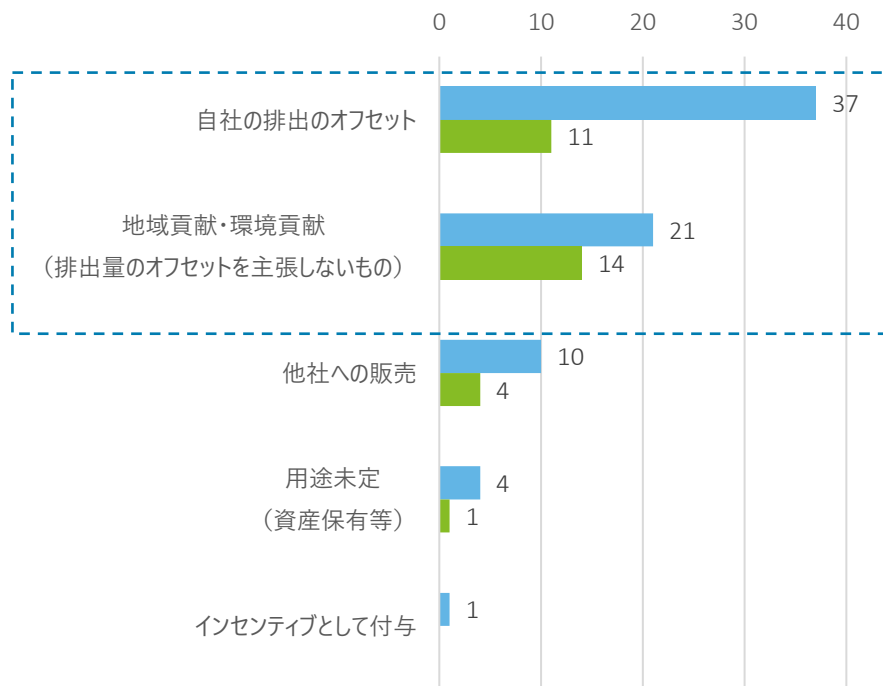
カーボンクレジットの購入者全体の主目的は自社の排出オフセットであるのに対して、森林吸収系J-クレジットの購入目的は主に地域貢献・環境貢献である

自社の排出のオフセットの目的は、カーボンクレジット全体では任意の国際開示基準への対応が多いのに対して、森林吸収系J-クレジットは自発的なオフセットが多い

GXリーダアンケート結果

Q (カーボンクレジットを購入したことがある企業への質問)
カーボンクレジット(全体)、あるいは森林吸収系J-クレジットを購入目的を教えてください(複数回答可)

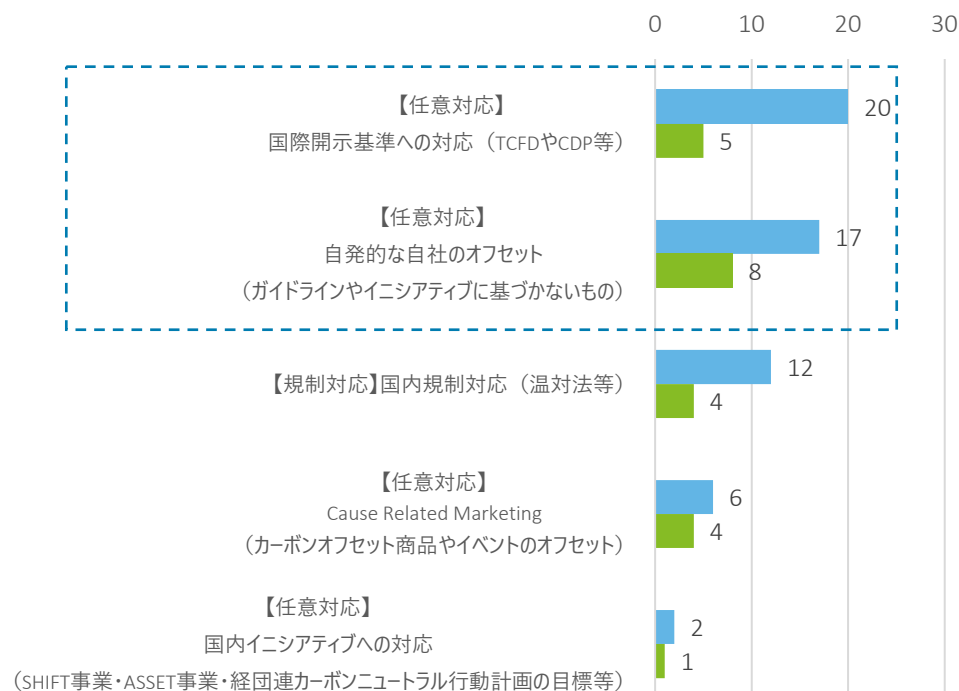
カーボンクレジットの購入目的



■ カーボンクレジットの購入者全体 (N=53、複数回答)
■ 森林吸収系J-クレジットの購入者 (N=23、複数回答)

Q (左記設問で「自社の排出のオフセット」と回答した企業への質問)
「自社の排出のオフセット」の理由として、当てはまるものを選択ください。
(複数回答可)

カーボンクレジットの購入理由

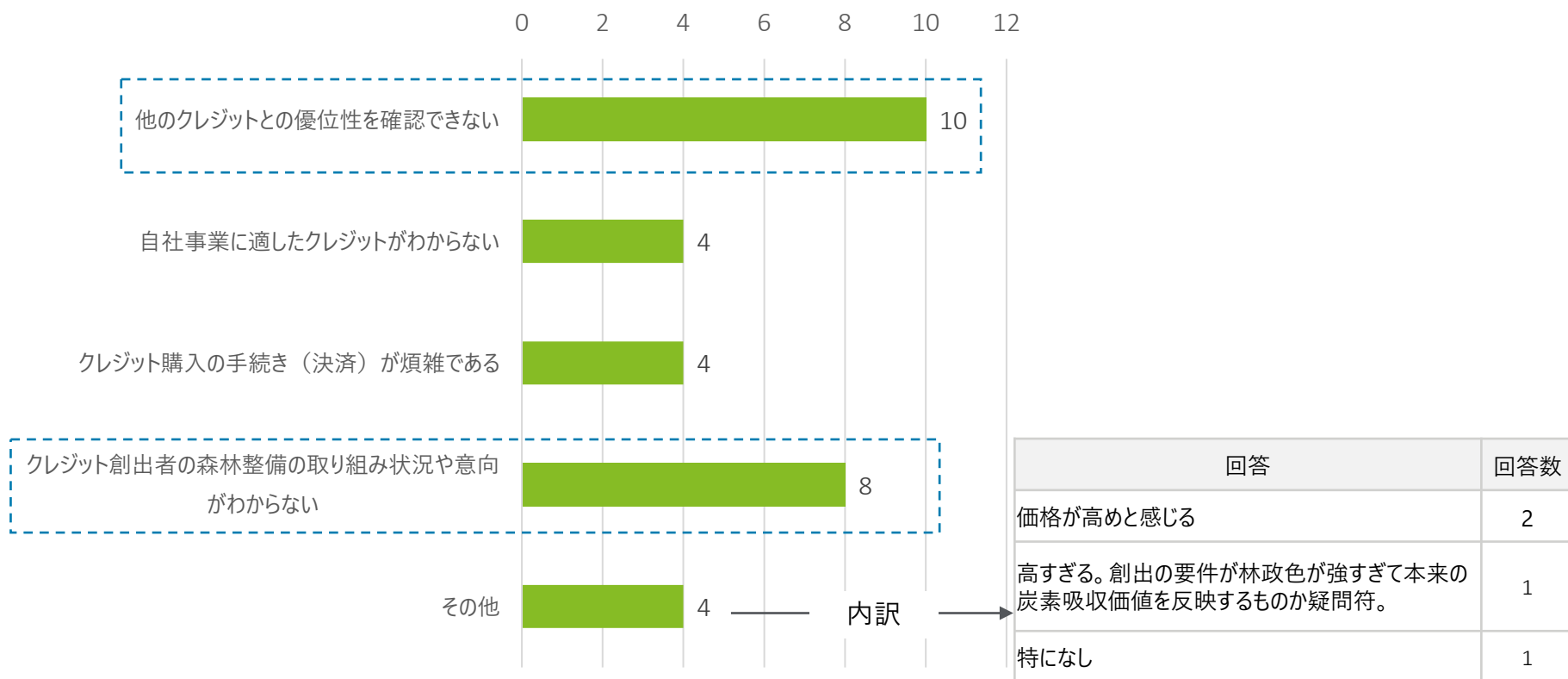


■ カーボンクレジットの購入者全体 (N=53、複数回答)
■ 森林吸収系J-クレジットの購入者 (N=23、複数回答)

森林吸収系J-クレジットの課題としては、他のクレジットとの優位性を確認できない、クレジット創出者の森林整備の取組状況や意向が分からない、という点が挙げられた

GXリーグアンケート結果

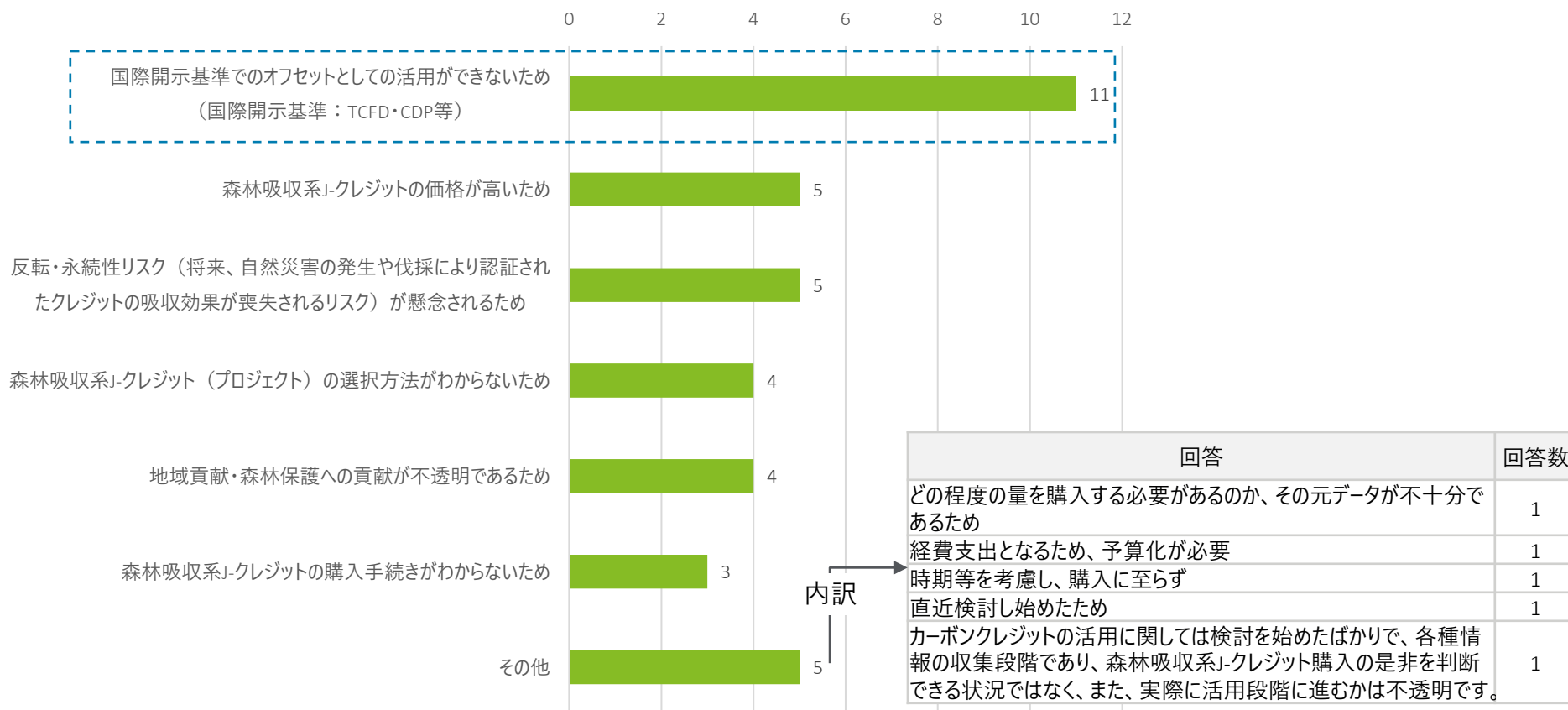
Q (森林吸収系J-クレジットを購入したことがある企業への質問)
 森林吸収系J-クレジットを購入する上で課題に感じたことについて、当てはまるものを回答ください。(複数回答可)



森林吸収系J-クレジットの購入を検討したが、購入に至らなかった主な理由としては、「国際開示基準でのオフセットとしての活用ができないため」が最も多い

GXリーグアンケート結果

Q (カーボンクレジットの購入を検討したことがあるが、購入したことはない)と回答した企業への質問)
 森林吸収系J-クレジットの購入に至らなかった理由について当てはまるものを回答ください。(複数回答可)



内訳

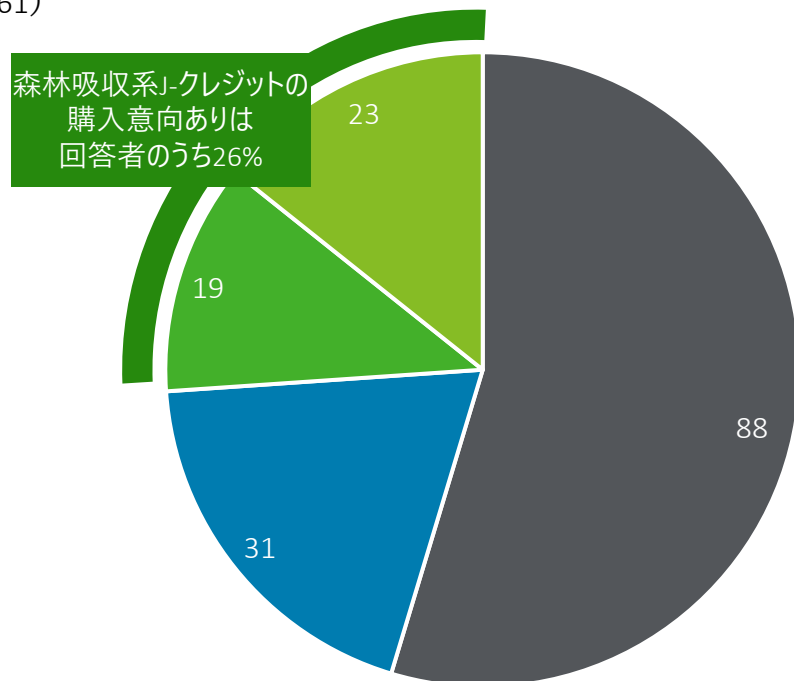
2 今後のカーボンクレジットの活用意向について

GX-ETS始動後の森林吸収系J-クレジットの購入意向は、回答者全体のうちの26%（カーボンクレジットの購入を検討していると回答した企業のうち58%）

GXリーグアンケート結果

Q 今年度からGX-ETS（排出権取引市場）の試行フェーズが開始され、2026年度には第2フェーズ（本格稼働）が見込まれていますが、仮に、貴社がGXリーグで掲げた目標に実績が未達の場合、森林吸収系J-クレジットを購入する意向について、当てはまるものを回答ください

(N=161)



- いずれのクレジットも購入する予定はない
- 森林吸収系J-クレジットの購入は選択肢にないが、他のクレジットは検討中
- GX-ETSの目標達成状況に関わらず、地域貢献やBeyond the Value Chainの貢献として購入する予定
- GX-ETSの目標達成手段として購入する予定

今後の活用意向がある企業の森林吸収系J-クレジットの購入希望価格は1,000円～5,000円がボリュームゾーンであり、購入実態よりも低い価格を希望する企業が多い

GXリーグアンケート結果

- Q 「今後、森林吸収系J-クレジットを購入する予定がある」と回答した企業への質問
2030年までに購入することが予定されるカーボンクレジットの量及び価格についてご回答ください。

購入価格

森林吸収系J-クレジットの活用意向 (N=41)

	1,000円未満	1,000円～3,000円	3,000円～5,000円	5,000円～7,000円	7,000円～10,000円	10,000円以上
1t以上 100t未満	1	6	1	0	2	3
100t以上、 1,000t未満	0	3	3	2	3	0
1,000t以上、 10,000t未満	0	3	4	1	1	1
10,000t以上、 100,000t未満	1	2	2	0	0	1
100,000t以上	0	0	1	0	0	0

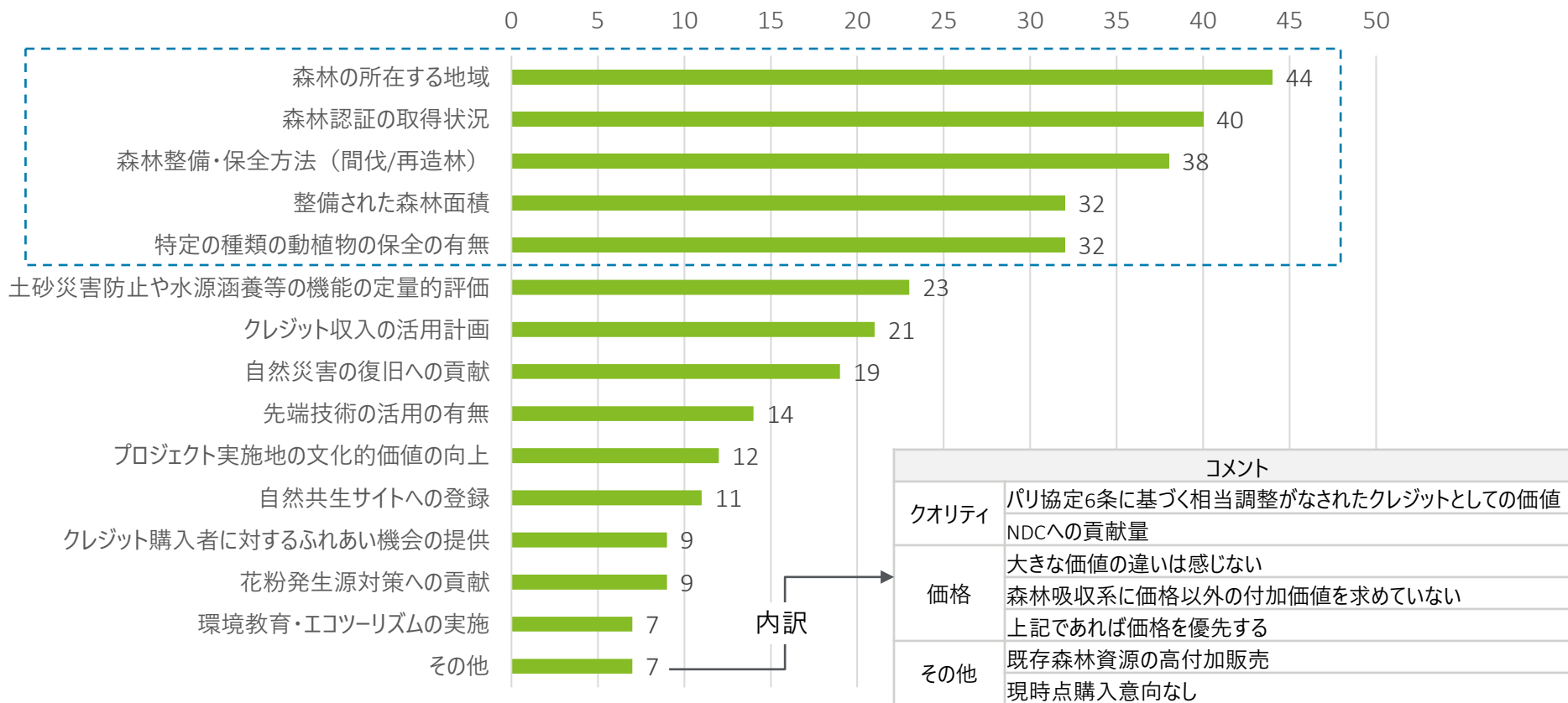
参考：森林吸収系J-クレジットの購入実態 (N=21) (P.3の再掲)

	1,000円未満	1,000円～3,000円	3,000円～5,000円	5,000円～7,000円	7,000円～10,000円	10,000円以上
1t以上 100t未満	0	2	0	1	2	6
100t以上、 1,000t未満	0	0	1	2	2	2
1,000t以上、 10,000t未満	0	0	1	0	0	2
10,000t以上、 100,000t未満	0	0	0	0	1	0
100,000t以上	0	0	0	0	0	0

森林吸収系J-クレジットに価格以上の価値を感じるためには、森林の所在する地域、森林認証の取得状況、森林整備・保全方法、整備された森林面積、特定の種類の動植物の保全方法の情報を付すことが有効との声が多かった

GXリーグアンケート結果

Q 「今後、いずれかのカーボンクレジットを購入する予定がある」と回答した企業への質問
 森林吸収系J-クレジットを購入するに当たり、どのような情報が付されていけば価格以上の価値を感じることができますか。



End of Materials